



高知県介護福祉士会広報誌

— 第54号 —

喜怒哀楽

K I D O A I R A K U

- 発行 高知県介護福祉士会
- 編集 広報委員会
- 事務局 〒780-8567
高知市朝倉戊375-1
高知県社会福祉協議会内
TEL 088-844-4611
FAX 088-844-9443
- URL <http://kaigo-kochi.jp/>

第2回全体研修会

「認知症になってからのセカンドストーリー ～私からあなた達に伝えたいこと～」 を開催しました。(令和4年10月1日(土))

若年性認知症の当事者である山中しのぶさんと、前・高知県若年性認知症コーディネーターの池田由美さんを講師に招き、当事者と専門職の立場から話をさせていただきました。

ある日、41歳でアルツハイマー型認知症と診断され、これから先の人生に対する不安や葛藤から、精神的に落ち込んで動けなくなっている時、常に近くで寄り添ってくれた家族の存在が印象に残りました。そして、同じ若年性認知症の方たちとの出会いを通して病気を受け入れ、認知症の方が心の底から行きたいと思えるデイサービスを作りたいという強い思いから、(一社)セカンド・ストーリー代表として第二の人生を歩みだしたエピソードは、山中さん自身の生きる強さを感じました。同時に、人は1人では生きていけず、周りの人たちがいるからこそ前向きに生きていけるのだと感じました。

私の「認知症になって得たものは何ですか?」という質問に、「仲間です。私が認知症にならなければ出会えなかった人たちがたくさんいるし、今この場に立つ事もできていません。皆さんにも出会えていません。」と迷わず答えてくれた事は、私たち支援者にとっても勇気を貰える言葉でした。

池田さんの説明によると、若年性認知症のケースでは、当事者自身の就労の継続の問題や子供を抱えている家庭などもあり、特に経済的な問題や、就労支援や就労場所、サービス事業所の疾患に対する理解、介護する家族の精神的なフォローが重要です。行政や介護サービス提供者だけでなく、当事者が自ら発信する事で改善すべき点や必要な支援を皆で考えていく必要があると感じました。

「人と人との出会いや繋がりは、人それぞれの持っている力を何倍にも増幅する事ができる」という事を改めて感じた研修でした。山中さん、池田さん参加して下さった皆さん、本当にありがとうございました。

企画委員(理事) 利谷 大輔



山中しのぶさんと池田由美さん

Entrance

靴底汚れの侵入を防ぐ
レンガ目マット
※フタ付・フタ外

オフィスの奥に
上質な滑り止め
フロア
マット

入口のイメージアップを
オーダーメイド
マット

お客様が最初に目にする 空間は、常に美しくありたい。

ダストコントロールマットの役割とは。

- ①汚れ防止 入室する際に靴底に付着した土砂の侵入を
吸着剤や素材の特性を活かして防ぎます。
- ②エントランスのドレスアップ 自由な表現が可能なオリジナル・オーダー
マットで入口のイメージアップを図ります。

日本ダストコントロール協会加盟店
清潔と快適の総合サービスをめざす リユース&リニューズ

有限会社 リースキン高知

本社 〒781-0252 高知市瀬戸東町2丁目77番地2
営業所 高知市長浜1592-4 TEL (088)841-6336 Fax (088)841-5668

～第1回ヘルプマン大会議 IN 高知に参加して～

前号でお知らせしました「第1回ヘルプマン大会議 IN 高知」が12月4日、高知市のビーステーションというライブハウスで開催されました。

ヘルプマン大会議は、4部構成になっていて、1部は、著者が語るヘルプマンへの想いと題して、くさか里樹先生が講演してくださいました。その中で、「介護という仕事はとてもクリエイティブな仕事で、それをしている皆さんは自信をもって!」と言われたことが大変印象に残っています。

2部は、高知のヘルプマン!!シンポジウムということで、ノーリフティングやICTなど先駆的に実践している施設からの発表や今後、介護の現場に入られる学生さんの想いを聞くことができ、高知の介護の未来も明るいのかなと思いました。

3部は、語ろう!!ヘルプマン大会議ということで、くさか先生オリジナルの「YES」「NO」札を使って質問形式で自分の想いを発表する場面もありました。締めくくりの4部では、スペシャルエクストライベントとして、介護職のみんなへ送る応援オリジナルソング「魔法の言葉」がHELPMAN an themバンドにより披露されました。作詞は、くさか里樹先生、作曲はヘルプマン大会議 IN 高知の荒川副実行委員長、編曲はNOZさん。応援してもらっている気持ちになれる本当にいい曲でした。



くさか先生と第2部発表のお二人



HELPMAN an themバンドによる生演奏!

介護の仕事は、辛いこともあるけれど、ご利用者や同僚をはじめ、まわりの人たちに助けられながら成長することができているのだと再認識でき、元気になった素敵なイベントでした。たまにはこのような雰囲気のできるイベント(研修)もいいのかなと思いました。

広報委員長(副会長) 溝渕 由記

お仕事承ります!

今お使いの名刺や封筒、 ハビリに相談してみませんか?

(パンフレット・定期刊行物・一般帳票類など、印刷物全般)

高知ハビリデーリングセンター

私たちは障害のある方々の「働きたい」を サポートする事業所です。

まずは見積もりから!
気軽にお電話下さい。

〒781-0313 高知市春野町内ノ谷63番地6

TEL(088)842-1921 担当:中山、福西

F 0120-233107

●●●●● 研修・イベントのお知らせ ●●●●●

日程	内容	講師等	会場
2月9日(木)	青年部 NEXT 勉強会	武田卓氏、岡坂涼子氏 ((株) ツクイスタッフ)	ハイブリッド
2月22日(水)	高知県福祉・介護若手職員 研修及び交流会(第2回目)	特別養護老人ホーム ウエルフラザ高知 施設長 津野 高敏 氏	ハイブリッド
3月7日(火)	特別研修会「介護技術」	高知県介護福祉士会 理事 福島 寿道 他	ふくし交流フラザ
4月22日(土)	令和5年度総会 第1回全体研修会	ハイブリッド開催(ふくし交流フラザ・zoom) ぜひご参加ください。	

※会員対象：令和4年度福祉研修センター共催ケアテーマ別研修参加費補助(500円)を行います。

対象研修：「権利擁護」「介護技術(講義・実技)」「感染予防基礎」

※会員専用サイト(ケアウエル)が新しくなりました！

- ・入会手続きや、住所変更や年会費支払い方法の変更(WEB決済可)等が簡単にできます。
- ・研修動画を配信中！R5年度からはeラーニングや会員限定の情報発信も予定していますのでぜひ一度ご覧ください。

※各研修会の要綱やお知らせ等の最新の情報はホームページに掲載しています。

また研修等についてご要望等ありましたら、下記アドレスまでお願いいたします。



メール ☒ ccw@kaigo-kochi.jp

本会ホームページ QR

編集後記

コロナ第7派が収まりつつあったころ、旧知の先輩と久しぶりに街で飲むことになりました。街で飲むのは2年、3年ぶりでしょうか。お店に入るまで、マスクをして少し歩きながらよもやま話。グラスを傾け、静かに乾杯をしてマスクを外すと、ああやっぱり人の顔を見ながら飲むのは楽しいなとつくづく感じました。

笑顔は人を元気にしてくれます。マスク越しでも、声のニュアンスや目じりの下がりが具合で笑顔だとわかりますが、なにか少し物足りません。目が合ってお口がにっこりしているとこちらもつられて笑ってしまうように、時々心は洗濯をして、少し元気を頂くのは良いことだと思います。

広報委員(理事) 福西 利孝

福祉用具・介護用品の販売・レンタルはアルフレッサ篠原化学シルバー事業部へ。



電動四輪車
介護保険が適用となる場合
1か月レンタル料

2,000円～

alfresa

アルフレッサ篠原化学株式会社

シルバー事業部：高知市南御座9-41(展示場)

☎ 088-882-5000

<http://www.e-shinohara.co.jp>



写真の商品は1か月レンタル料
1,000円の商品です。

介護ベッド

介護保険が適用となる場合
1か月レンタル料

500円～